

ライトオーバーで決勝打を放った松本



# 劇的

## 試合結果速報

またも・・・

### 宮崎地区春季大会

第三回戦(対 加納中)  
場所・ひむかスタジアム

打線の組換えで、一番に入った松本(中堅手)が日南選抜大会(対 東海中)に引き続き、またも特大ヒットで試合を決めた。



急な先発も、相手の攻撃を凌ぎ切った多田



最大のピンチを救った大峯

#### ピンチ!

主戦名城は、インフルエンザによる休養明けで体調が心配されたが、やはり万全でなく先発を回避。急遽、多田が先発マウンドへ!

#### 怪我の功名・・・か?

日南選抜大会で、図らずも実現した打線の組換えは、ダブルクリンナップ構想として試験的に実施。攻撃の厚みを増し、この日十安打を放った。

#### 粘りの投球

風邪の影響か? 先発した多田も、今ひとつピリツとした内容でないながら、我慢の投球で数々のピンチを凌ぎ続け、打線の援護を待つ。

#### 県内随一の外野陣

五回表、二死満塁のピンチにライトオーバーの飛球を放たれるも、県内随一の外野陣の一員、大峯(右翼手)の背面キャッチで、この試合最大の危機を救う。

#### 無念の負傷退場

打線組換え後の四番、木之下(二塁手)が三塁走者の際、帰塁時に右手薬指を負傷。無念の退場となった。急遽、左翼から渡部が二塁へ。

#### 監督談話

負傷した木之下が心配です。打線と守備陣系を考えないといけません。木之下には無理せず治療に専念してもらいたいと思います。

#### 渡部主将の声

インフルエンザで日南選抜大会に出れなかった悔しさをぶつける気持ちで試合に臨みました。木之下の分は、全員でカバーしていきたいと思えます。

#### 松本の声

第三打席まで良いところが無く、責任を感じていたので最後に打って良かったです。前日の素振りの成果が出てホッとしてますが、次もあるのでまた打てるように頑張りたいです。

#### 編集後記

先週は仕事が忙しく、自分しか出来ない高度な業務を残業しながらこなしていく事で、戦略的に午前中だけお休みを頂き、試合会場に脚を運ぶ事が出来ました。そこまでして、皆勤賞を継続したにも拘らず、レングスのチヨイスを間違えるという痛恨のミスをした結果、大量のピンぼけ写真でメモリーを消費し続けるという失態・・・数々の名場面を撮り逃し、反省しかありません。以後、気をつけたいと思います。